

# いせさき未来力向上スキル

園児・児童・生徒のみなさんが、家庭・学校（園）・社会で生活を送る上で、大事なスキル（経験を積み重ねて獲得する能力）です。普段から意識して、生活するようにしていきましょう。



スキル		6さいまでに、みにつけるスキル	10さいまでに、身に付けるスキル	15歳までに、身に付けるスキル	
①	健康	食 事	てをあらひ、ともだちやせんせいとたのしくたべ、たべることのよろこびにきつき、たべたら、はみがきがができる	食べ物に関心をもち、手をあらったら食事のじゅんびを手つだい、食べ物を味わいながら食べ、食事の後は歯みがきがができる	食事の栄養バランスや衛生面に気を付け、調理を手伝ったり、つったりして食事をし、食事の後は、歯みがきがができる
		睡 眠	おうちのひとときめたじかんまでに、ねたり、おきたりすることができる	おうちの人と決めた時間までにねて、自分で起きることができる	起床・就寝時刻を適切に決め、バランスを考えた時間管理ができる
		運 動	からだをおもいきりつかってあそべる	身体を思い切り動かしたり、さまざまな動きを友だちと楽しんだりできる	体調に合わせて、普段から積極的に身体を動かし、運動の楽しさを味わって、継続的に運動に関わることができる
④	コミュニケーション	あいさつ	おうちのひとやともだち、せんせいにげんきよくあいさつできる	おうちの人や友だち、先生、知っている大人に元気にあいさつできる	友達や先生、地域の方に、礼儀正しく自分からすすんであいさつできる
		相手意識	ともだちとあそぶときは、あいてのことをかんがえて、おもったことをつたえることができる	友だちと話ときは、友だちの気持ちも考えて、話し合えることができる	立場や状況を考え、相手に応じた振る舞いや言葉遣いで対応することができる
		善いこと 悪いこと	ともだちにいやなことをしたら、ごめんなさいといえたり、うれしいことをしてもらったら、ありがとうといえたりする	悪いことをしたときは、あやまることができたり、悪いことを見たときは、注意したり、周りの大人に言ったりできる	善悪の判断をしっかりと行い、心から謝罪したり、見て見ぬふりをせず正しい行動をしることができる
⑦	マナー	あん ぜん	ゆうぐをあんぜんにつかかってあそび、あぶないばしょではあそばず、しらないひとについていけない	あぶない場所に行かない、知らない人について行かない、道路では車に気を付けることができる	危険な場所や状況を予測し、適切な行動ができ、災害時や犯罪から、自らの身を守ろうとすることができる
		整理整頓	ものをたいせつにし、つかったものをすすんで、かたづけることができる	自分の持ち物を大切に、整理、整頓ができ、身の回りを整えることができる	自分の持ち物や公共物を大切に、気持ちよく過ごせる環境づくりに取り組むことができる
		インターネット	おうちのひとに、つかってよいかをきいて、きめられたやくそくでつかうことができる	おうちの人と話合って決めたルールを守ることができる	場所や時間などを保護者と決め、家庭で決めたルールをしっかりと守るなど情報モラルを身につけ、健全に利用できる
⑩	課題解決	課題発見	きょうみをもったことについて、「ふしぎだな」「なんでだろう」とおもうことができる	身の周りの出来事に対して、「なぜ?」「どうして?」と思うことができる	自分や周囲、社会全体に関心をもち、身の回りの事象から課題を発見しようとする可以尝试
		粘り強さ	じぶんのやりたいことをみつけ、せんせいやともだちにはげまされながら、じぶんのちからで、やりとげようとするきもちをもつことができる	様々なことにちょう戦したり、やらなければならないことに、自分の力でやりとげたりすることができる	挑戦する気持ちもち、諦めずに繰り返し取り組み、課題を解決しようとする可以尝试
		創意工夫	あそびをたのしむために、じぶんやともだちのかんがえをとりいれながらあそびをくふうできる	色々なかんがえができたり、友だちの考えのよいところに気付いたり、工夫し合えることができる	様々な考え方に耳を傾け、異なる意見を尊重しながら、目的に合った解決策を考える可以尝试
		活 用	あそびやせいかつのなかで、みにつけたものやことを、ほかのばめんでつかったり、ためしたりすることができる	身に付けたことを、他の学習や生活の中で、くり返し使うことができる	わかったことや身に付けたことを、家庭、学校、その他の様々な場面で活用することができる